

令和7年度（2025年度） 学校における校務用パソコン及びGIGAスクール構想端末（SUNネット端末）の配置状況 No. 1

1 配置状況

小学校名	教師用(GIGA) (台)	児童用(GIGA) (台)	合計 (台)
吹田第一	27	270	297
吹田第二	32	410	442
吹田第三	34	479	513
吹田東	29	315	344
吹田南	54	803	857
吹田第六	26	282	308
千里第一	48	798	846
千里第二	65	1,097	1,162
千里第三	60	1,116	1,176
千里新田	45	828	873
佐井寺	39	603	642
東佐井寺	37	460	497
岸部第一	28	259	287
岸部第二	39	513	552
豊津第一	58	989	1,047
豊津第二	32	468	500
江坂大池	31	411	442
山手	34	488	522
片山	54	881	935
山田第一	38	533	571
山田第二	36	618	654
山田第三	36	432	468
東山田	57	860	917
南山田	53	832	885
西山田	30	379	409
北山田	33	417	450
千里丘北	58	978	1,036
佐竹台	46	733	779
高野台	27	314	341
津雲台	40	628	668
古江台	43	704	747
藤白台	48	850	898
青山台	28	355	383
桃山台	43	701	744
千里たけみ	31	385	416
小学校合計	1,419	21,189	22,608

中学校名	教師用(GIGA) (台)	生徒用(GIGA) (台)	合計 (台)
第一	54	895	949
第二	37	397	434
第三	24	237	261
第五	30	354	384
第六	43	532	575
片山	47	745	792
佐井寺	40	526	566
南千里	32	371	403
豊津	47	684	731
豊津西	35	383	418
山田	45	616	661
西山田	29	335	364
山田東	33	468	501
千里丘	62	1,026	1,088
高野台	35	452	487
青山台	30	398	428
竹見台	32	397	429
古江台	36	436	472
中学校合計	691	9,252	9,943
小・中合計	2,110	30,441	32,551

1 利用状況（校務用機）

教員が使用している状況（令和2年度から導入の各教室設置のプロジェクタを利用する場合も含む）

利用例

1	家庭にいる児童・生徒のSUNネット端末と学校の教員機をネットワークで接続し、Microsoft Teamsを活用し、リアルタイムでオンラインホームルームやオンライン授業配信を必要に応じて実施している。
2	集合型の研修だけではなく、必要に応じてMicrosoft Teamsを活用したオンライン形式や、オンデマンド形式の研修を実施することができた。
3	授業支援ソフト「ミライシード」を活用することで、一人ひとりの児童・生徒の考えや意見を瞬時に集約し、プロジェクタに投影することで、全体で共有することができた。

2 利用状況（GIGAスクール構想による端末）

児童・生徒一人一台端末の活用状況

本市では、児童・生徒一人一台端末を日常の学習活動における「文房具」の一つとして位置付け、授業や家庭学習、学校間・学校外との交流など、さまざまな場面で活用しています。

一人一台端末の活用を通して、児童・生徒が自分の考えを整理・表現するとともに、他者の考えに触れ、自分の考えを深めたり広げたりするなど、主体的・対話的で深い学びの実現を目指しています。

利用例

1 (授業における活用)	日々の授業において、「ミライシード」の「オクリンクプラス」等に加え、iPadの「Pages」「Keynote」「Numbers」「フリーボード」「カメラ」「写真」等のアプリケーションを、学習の目的に応じて活用しています。 児童・生徒は、自分の考えを整理・表現するとともに、他者の考えと比較・共有することで、自分の考えを深めたり、新たな視点を得たりするなど、主体的・対話的な学びにつなげています。
2 (実技教科等における活用)	体育の実技や音楽の歌唱・演奏などでは、端末で動画を撮影し、自分自身の動きや歌唱、演奏の様子を客観的に振り返る活動を行っています。 自分の活動の様子を確認することで、自らの課題を捉え、その後の活動の改善に生かすことができます。また、他者からアドバイスを受けたり、他者の動きや歌唱、演奏と自分の活動を比較したりすることで、よりよい表現や技能の向上につなげています。
3 (学校外との交流・オンラインでの学習)	家庭にいる児童・生徒が、SUNネット端末を活用してMicrosoft Teamsで学校・学年・学級で行われている教育活動にリアルタイムで参加するなど、学びを継続するための活用も行っています。 また、学校内でMicrosoft Teamsを活用して他校と交流するなど、学校の中だけではなく、学校外の児童・生徒や人々と関わりながら学ぶ活動にも活用しています。
4 (家庭学習における活用)	SUNネット端末の持ち帰りを必要に応じて行い、調べ学習や日々の学習の振り返り、学習内容の定着などに活用しています。 「ミライシード」内の「ドリルパーク」等を活用することで、児童・生徒が自分の学習状況に応じて取り組むなど、主体的な学びや日々の学習内容の定着につなげています。
5 (表現・発表における活用)	児童・生徒が自分の伝えたいことや調べたことを端末上で整理し、Keynote、Microsoft PowerPoint、Canva等のアプリケーションから、自分の目的や表現したい内容に応じて適切なものを選択し、発表資料や作品を作成しています。 文字だけでなく、写真、図、動画、音声等を組み合わせることで、自分の考えや学んだことをより分かりやすく伝える活動につなげています。
6 (一人一台端末の活用による学びの広がり)	一人一台端末の活用は、単に紙の教材をデジタル化するものではなく、これまでの学習活動に加えて、児童・生徒が「考える」「表現する」「共有する」「比較する」「振り返る」といった学習活動をより柔軟に行うための手段となっています。 また、端末を活用して他者と考えを共有したり、動画等を用いて自分の学びを振り返ったり、学校外の人と交流したりすることで、児童・生徒の学び方や学ぶ場を広げることもつながっています。